

令和6年度 鎌倉広町緑地 指定管理者 自己評価シート兼実績評価シート

指定管理者名（代表者名）	特定非営利活動法人 鎌倉広町の森市民の会（理事長 滝沢 亮）
施設名	鎌倉広町緑地
所在地	鎌倉市津1133番地
指定管理期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日
評価対象期間	令和6年12月1日 ～ 令和7年3月31日

評価項目	主な評価内容	指定管理者による評価			
		令和6年度 11月		令和6年度 3月	
		評価	達成できなかったこと及び理由	評価	達成できなかったこと及び理由
利用者サービス	・条例で規制する制限行為及び禁止行為に対する指導や、看板等により危険生物に対する注意喚起看板による注意喚起を適切に行ったか。 ・利用者からの要望に適切に応えたか。 ・事業計画書や提案書に基づき、掲示板、説明板の設置を行ったか。 ・アンケート等により、利用者満足度調査を行ったか。	概ね達成できた	・上期アンケートは、集計作業中で、公表資料作成は未完。 （理由）収穫祭等イベントへの注力のため解析・公表資料作成作業が遅れたため。	大幅に達成できた	・特になし
利用促進	事業計画書や提案書に基づき、ホームページその他の媒体を活用し、情報発信や鎌倉広町緑地の魅力発信等の取組みを実施したか。	大幅に達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特になし
自主事業	・利用者のニーズを踏まえ、鎌倉広町緑地の利用促進に効果がある自主事業を実施したか。 ・事業計画書や提案書に基づき、新たに実施する予定の自主事業は、検討したか。実施後は利用者からのアンケート等により、評価を分析したか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特になし
文書管理	・管理業務に係る協議や報告等は、適正に市に報告したか。 ・基本協定書に定めた定期報告書や自己評価等は、定められた期日までに、提出したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特になし
施設管理	・適正な人員配置、勤務体制で施設管理を行ったか。 ・各施設で定められた管理水準を達成したか。また、便益施設の設置、管理を行ったか。 ・樹木等の植物を適切な時期に管理、作業したか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特になし
安全管理の方策	・定期点検や巡回、要望等で判明した、鎌倉広町緑地内の危険箇所について、利用者に注意喚起をするともに、補修や伐採等の対策を行ったか。 ・事故や事件が起きた場合、決められた連絡体制やマニュアルにより適切に対応できたか。また、台風、大雨、異常気象等の発生後、速やかに施設巡回したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	達成できた	・特になし
地域との連携	・地域のボランティア活動団体や、周辺自治会との連携する場に関する取組みを行ったか。 ・事業計画書や提案書に基づき、地域住民や社会貢献に関する取組みを行ったか。	大幅に達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	大幅に達成できた	・特になし
法令の遵守	・情報公開請求は適切に対応したか。 ・個人情報に関する事故はなかったか。 ・都市公園に係る法令、労働関係法令を遵守したか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特になし
人材の育成	・実施計画に基づいたスタッフ・ボランティア研修を実施したか。 ・スタッフ内での情報共有について、システム構築を回ったか。資格取得に関する支援や、新たにスタッフが資格を取得した実績はあるか。	概ね達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特になし
収支計画・環境保全の取組み	・収支計画に基づいた、適正な予算執行を行ったか。 ・鎌倉市が取り組んでいる「ゼロ・ウェイストかまくら」、「かまくらプラこみゼロ宣言」等、環境に配慮した取組みや、経費削減につながるような取組みを行ったか。	達成できた	・特に実施できなかったことは無い。	概ね達成できた	・特になし

指定管理者の自己評価

（全般）単独運営初年度のとりまとめ時期となり、施設修繕、危険木の伐採などこれまで手を付けてこれなかった事業について対応を行った。園路舗装の修繕、公園開設時に設置ができておらず危険で利用者からの要望もあり危険措置をしていた御所川の流路危険箇所のフェンス補修を実施できた。その他事業（環境教育、広報）も予定以上の成果をあげ年度末を迎えた。また、2025年度の運営基盤の強化として新スタッフの充実、担当理事と業務区分リーダー制による運営力強化のための組織体制の改善を行った。（利用者サービス）土糸舗装の劣化により、路肩が危険であったり、車いすでの移動が大変難しかったりした園路 約100mを補修し、利用者の安全確保・快適性の向上に貢献した。（利用促進）堀内モノレールの55周年イベントに参加し、事業者と連携した初の園外での広報活動が実施できた。また、第3四半期から開始した「インスタグラム」は着実にフォロワー数が増加しており、半年の運用でSNSの内最大の影響力を持つものに成長している。（施設管理）昨年来検討してきた「Rエリアの環境プラン」について「御所川地区の一部のエリア」であるが基本方針、年間計画を整理し運用を開始できた。（地域との連携）教育機関向けの緑地懇話会の開催方法を改善し、体験とワークショップ形式の有意義な意見交換ができ、次年度への活動の定着と発展の場となった。

市（みどり公園課）の実績評価

公園の指定管理者として、利用者の安全を確保できるよう、施設修繕や危険木の伐採等を行ったことを評価する。鎌倉広町緑地は都市林であり、公園管理の中でも樹木管理の占める割合が大きいと思うが、樹木や新林等が利用者へ危険を及ぼすことがないように、また広町緑地の隣接する近隣住民の生活に支障をきたさないように、樹木管理を引き続き徹底すること。SNSの活用や近隣の民間企業と連携を行い、公園の利用促進に努めたことを評価する。鎌倉広町緑地の自然環境の調査や、それを活かした活動を計画する際には目的と手段を明確にするよう努めること。教育期間へ学びの場として提供し、自然環境について継承していけることを評価する。これからも公園利用者のよりよい利用に繋がるよう努めること。

評価基準	
大幅に達成できた	事業計画、提案書の内容を大きく上回る管理運営を実施した。又は事業計画、提案書を上回る管理運営が実施できたことに加え、更なる目標達成に向け、非常に努力した。
達成できた	事業計画、提案書の内容を上回る管理運営を実施した。又は事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施したことに加え、更なる目標達成に向け、努力した。
概ね達成できた	事業計画、提案書の内容と通りの管理運営を実施した。又は事業計画、提案書の内容を一部下回る管理運営となったが、目標達成に向け、取組みや課題の改善を積極的に行った。
やや達成できなかった	事業計画、提案書の内容が、一部下回る管理運営となった。又は事業計画、提案書の内容を大きく下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題の改善は行った。
達成できなかった	事業計画、提案書に基づいた管理運営を行えなかった。又は事業計画、提案書の内容を下回ったが、目標達成に向けた取組みや課題等の改善も行えなかった。